

運用報告書（全体版）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2021年2月26日から2028年3月8日まで	
運用方針	<p>①米国の国債、ジニーメイ債、投資適格社債およびハイイールド社債へ分散投資を行い、インカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。</p> <p>②「パワード・インカム戦略」は、米国の国債、ジニーメイ債、投資適格社債およびハイイールド社債に分散投資を行い、レバレッジを活用することにより、インカムゲインの獲得を目指す戦略です。</p> <p>③担保付スワップ取引を活用するため、為替変動リスクは限定的です。</p> <p>④原則、毎月8日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に収益の分配を行います。</p>	
主要投資対象	債券パワード・インカムファンド（毎月分配型）	「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」および「SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）	オンバランスでは短期金融資産等を、オフバランスでは担保付スワップ取引（円建て）を主要取引対象とします。
	SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	わが国の公社債等
主な組入制限	債券パワード・インカムファンド（毎月分配型）	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>③デリバティブの直接利用は行いません。</p> <p>④株式への直接投資は行いません。</p>
	パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）	<p>①デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。</p> <p>②外貨建資産への投資は行いません。</p> <p>③株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p>
	SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	<p>①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>②外貨建資産への投資は行いません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

債券パワード・インカムファンド （毎月分配型）

〈愛称〉 パワード・インカム

第52期（決算日 2025年10月8日）
 第53期（決算日 2025年11月10日）
 第54期（決算日 2025年12月8日）
 第55期（決算日 2026年1月8日）
 第56期（決算日 2026年2月9日）
 第57期（決算日 2026年3月9日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、「債券パワード・インカムファンド（毎月分配型）」は、このたび第57期の決算を行いましたので、第52期～第57期中の運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
 （受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	基準価額			債組入比率	債券 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
		円	円	騰落率				
28期(2023年10月10日)	3,901	円	28	△12.2	—	—	98.0	百万円 23,997
29期(2023年11月8日)	4,059	円	32	4.9	—	—	98.7	25,391
30期(2023年12月8日)	4,604	円	36	14.3	—	—	98.4	30,298
31期(2024年1月9日)	4,783	円	35	4.6	—	—	98.5	32,773
32期(2024年2月8日)	4,723	円	30	△0.6	—	—	99.0	32,133
33期(2024年3月8日)	4,709	円	30	0.3	—	—	98.6	31,720
34期(2024年4月8日)	4,573	円	30	△2.3	0.0	—	98.5	31,287
35期(2024年5月8日)	4,289	円	26	△5.6	0.2	—	98.8	29,005
36期(2024年6月10日)	4,506	円	30	5.8	0.2	—	99.4	29,048
37期(2024年7月8日)	4,454	円	26	△0.6	0.3	—	98.3	27,920
38期(2024年8月8日)	4,682	円	30	5.8	0.2	—	98.6	28,436
39期(2024年9月9日)	4,923	円	30	5.8	0.1	—	98.5	28,799
40期(2024年10月8日)	4,773	円	30	△2.4	0.2	—	99.1	27,132
41期(2024年11月8日)	4,467	円	30	△5.8	0.3	—	98.7	24,838
42期(2024年12月9日)	4,653	円	30	4.8	0.2	—	98.7	24,622
43期(2025年1月8日)	4,278	円	26	△7.5	0.3	—	98.6	21,274
44期(2025年2月10日)	4,400	円	26	3.5	0.3	—	98.4	20,473
45期(2025年3月10日)	4,403	円	26	0.7	0.3	—	98.5	19,810
46期(2025年4月8日)	4,312	円	26	△1.5	0.3	—	98.4	18,975
47期(2025年5月8日)	4,253	円	26	△0.8	0.4	—	98.9	17,887
48期(2025年6月9日)	4,308	円	26	1.9	0.4	—	98.7	17,722
49期(2025年7月8日)	4,501	円	30	5.2	0.3	—	98.6	17,626
50期(2025年8月8日)	4,502	円	30	0.7	0.5	—	98.5	17,298
51期(2025年9月8日)	4,597	円	30	2.8	0.5	—	99.1	17,483
52期(2025年10月8日)	4,615	円	30	1.0	0.4	—	98.6	17,135
53期(2025年11月10日)	4,561	円	30	△0.5	0.5	—	98.4	16,272
54期(2025年12月8日)	4,554	円	30	0.5	0.5	—	99.1	16,074
55期(2026年1月8日)	4,498	円	30	△0.6	0.5	—	98.1	15,554
56期(2026年2月9日)	4,433	円	26	△0.9	0.5	—	98.6	14,518
57期(2026年3月9日)	4,336	円	26	△1.6	0.5	—	98.3	13,028

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入比率は「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率。

(注5) 当ファンドは、パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率		
第52期	(期 首) 2025年9月8日	円		%	%	%
	9月末	4,597	—	0.5	99.1	
	(期 末) 2025年10月8日	4,595	△0.0	0.4	98.7	
第53期	(期 首) 2025年10月8日	4,645	1.0	0.4	98.6	
	10月末	4,615	—	0.4	98.6	
	(期 末) 2025年11月10日	4,646	0.7	0.4	97.7	
第54期	(期 首) 2025年11月10日	4,591	△0.5	0.5	98.4	
	11月末	4,561	—	0.5	98.4	
	(期 末) 2025年12月8日	4,655	2.1	0.5	98.2	
第55期	(期 首) 2025年12月8日	4,584	0.5	0.5	99.1	
	12月末	4,554	—	0.5	99.1	
	(期 末) 2026年1月8日	4,535	△0.4	0.5	98.0	
第56期	(期 首) 2026年1月8日	4,528	△0.6	0.5	98.1	
	1月末	4,498	—	0.5	98.1	
	(期 末) 2026年2月9日	4,427	△1.6	0.5	98.5	
第57期	(期 首) 2026年2月9日	4,459	△0.9	0.5	98.6	
	2月末	4,433	—	0.5	98.6	
	(期 末) 2026年3月9日	4,529	2.2	0.5	98.5	
		4,362	△1.6	0.5	98.3	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

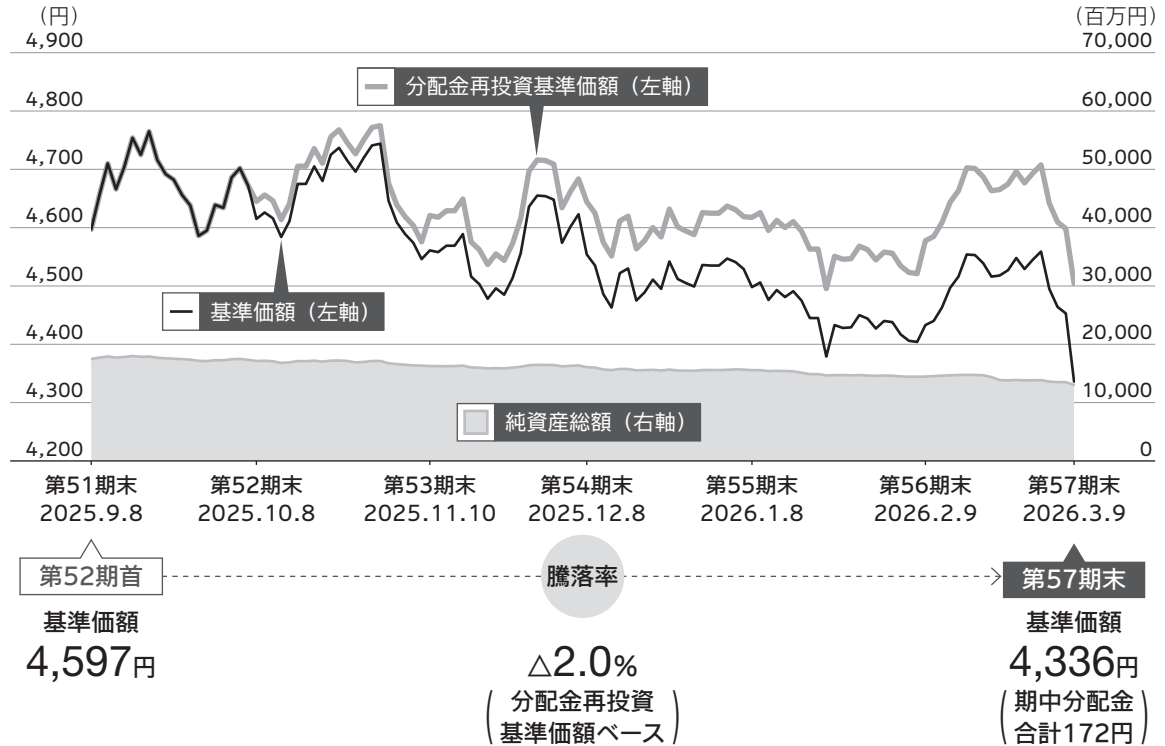
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率は「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率。

(注4) 当ファンドは、パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2025年9月8日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

● 基準価額の主な変動要因

債券パワード・インカムファンド（毎月分配型）

主要投資対象である「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券の基準価額が下落したことから、当期の分配金再投資基準価額は下落しました。

主要投資対象である「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券においては、主に米国ハイイールド社債および米国投資適格社債のエクスポージャーがマイナスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンドおよびマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



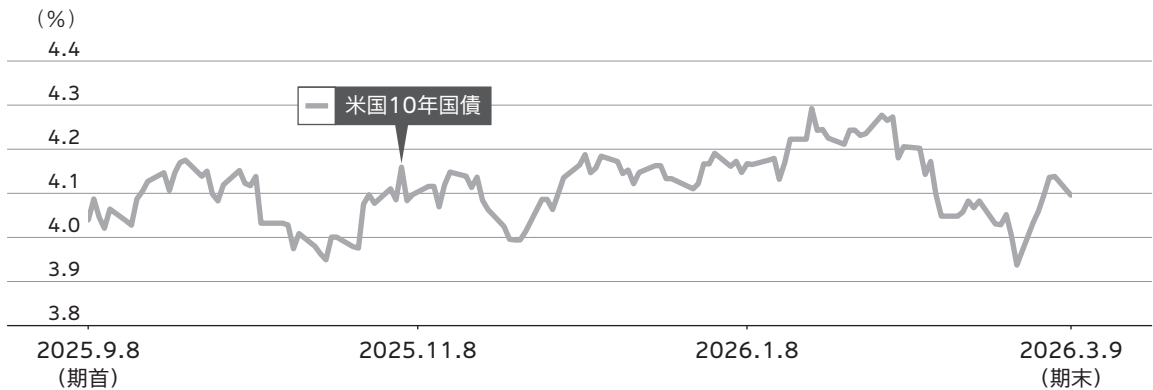
マザーファンド以外のファンド

● 投資環境

当期の米国債券市場は、利回りの上昇（価格は下落）と低下（価格は上昇）を繰り返して推移し、米国10年債券利回りは、前期末比ほぼ横ばいとなりました。期の前半は、弱い雇用関連指標や米中貿易摩擦への懸念再燃、米地銀への信用不安の高まり、FRB（米連邦準備理事会）の利下げ期待などから、利回りは低下しました。期の半ばにおいては、社債市場の需給悪化懸念や商品価格上昇による期待インフレ率の上昇、海外の金利上昇などから、利回りは上昇しました。その後は、市場予想を下回る経済指標や関税政策を巡る先行き不透明感の後退などから低下したものの、期末にかけて、中東を巡る地政学リスクの先行き懸念が一段と高まり、利回りは上昇に転じました。

このような中、米国投資適格社債及び米国ハイイールド社債のクレジットスプレッド（国債との利回り格差）は全般的に拡大しました。

米国国債利回りの推移



(出所：Bloomberg)

● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、主要投資対象である「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券の投資比率を高位に維持しました。

パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）

価格変動リスクを抑えながらポートフォリオの利回り水準を高位に維持するため、期中において、段階的にジニーメイ債の配分比率を引き下げ、米国投資適格社債の配分比率を引き上げました。期末時点の配分比率の合計は500%、各資産の配分比率は、米国ハイイールド社債が250%、米国投資適格社債が150%、ジニーメイ債が50%、米国国債が50%となりました。

ポートフォリオ構成比率、利回り

資産	比率
投資資産全体	500%
米国国債	50%
ジニーメイ債	50%
米国投資適格社債	150%
米国ハイイールド社債	250%
利回り	7.59%

注1．第57期末における各資産の数字です。

注2．利回りはパワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）の信託報酬、スワップ管理費用控除後のものです。

注3．利回りはファンド全体の期待利回りを示すものではありません。

SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2025.9.9 } 2025.10.8	2025.10.9 } 2025.11.10	2025.11.11 } 2025.12.8	2025.12.9 } 2026.1.8	2026.1.9 } 2026.2.9	2026.2.10 } 2026.3.9
当期分配金	30	30	30	30	26	26
（対基準価額比率）	0.646%	0.653%	0.654%	0.663%	0.583%	0.596%
当期の収益	26	22	22	22	22	22
当期の収益以外	3	7	7	7	3	3
翌期繰越分配対象額	931	924	917	909	905	902

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期毎にインカム収入^{*}を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、債券の利子収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

● 今後の運用方針

債券パワード・インカムファンド（毎月分配型）

引き続き「パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券への投資を通じて、米国の国債、ジニーメイ債、投資適格社債、ハイイールド社債に実質的に分散投資を行い、投資比率を定期的に見直すことで、インカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。

パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）

米国経済は底堅く推移しているものの、足元は中東情勢が緊迫化しています。原油高によりインフレ懸念が高まる可能性がある一方、原油高が長期化すれば、景気後退の懸念も高まることから、FRBの金融政策も難しい舵取りを迫られることとなり、先行きの不透明感の高まりとともに、ボラティリティが高まる局面も想定されます。今後の運用については、引き続き、パワード・インカム戦略のパフォーマンスに連動する担保付スワップ取引の組入を行う予定です。

SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第52期～第57期 2025.9.9～2026.3.9		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	35円	0.757%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は4,564円です。
(投信会社)	(11)	(0.247)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(23)	(0.494)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	35	0.760	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

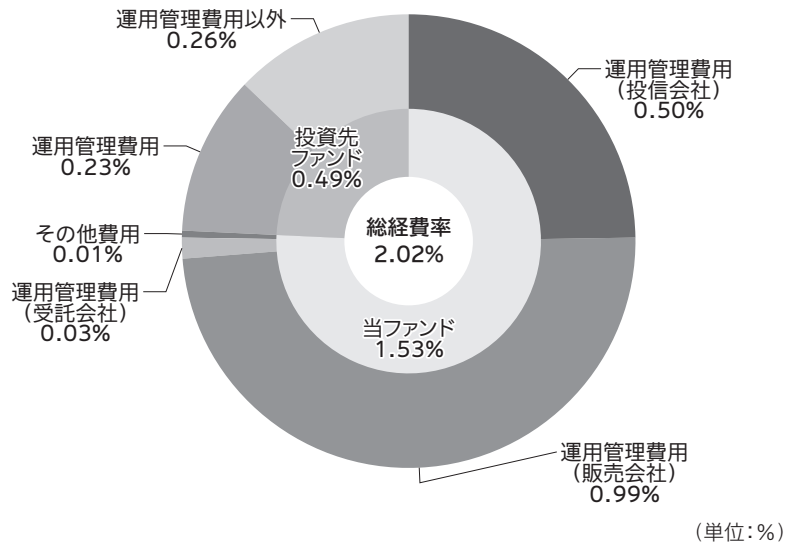
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.02%**です。



総経費率(①+②+③)	2.02
①当ファンドの費用の比率	1.53
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.23
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.26

注1．当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3．各比率は、年率換算した値です。

注4．投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6．当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年9月9日～2026年3月9日)

投資信託証券

銘柄		第52期～第57期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）	口 —	千円 —	口 8,641,268,369	千円 3,823,000

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第52期～第57期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 18,988	千円 19,000

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年9月9日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第51期末	第57期末		
		口数	口数	評価額	比率
	パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）	口 38,841,367,098	口 30,200,098,729	千円 12,804,841	% 98.3
	合計	38,841,367,098	30,200,098,729	12,804,841	98.3

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第51期末		第57期末		
	口	数	口	数	
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド		千口 92,713		千口 73,724	千円 73,879

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、第57期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	第57期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	12,804,841	96.7
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	73,879	0.6
コール・ローン等、その他	361,522	2.7
投資信託財産総額	13,240,242	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第52期末	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末
	2025年10月8日現在	2025年11月10日現在	2025年12月8日現在	2026年1月8日現在	2026年2月9日現在	2026年3月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	17,345,659,188	16,514,556,732	16,262,824,681	15,679,172,920	14,625,675,272	13,240,242,326
コール・ローン等	349,466,398	261,281,167	253,439,234	345,367,212	231,139,598	191,518,077
投資信託受益証券(評価額)	16,903,485,574	16,018,535,311	15,924,619,854	15,256,005,082	14,316,690,296	12,804,841,861
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	92,703,865	84,737,749	84,763,163	77,794,949	77,841,579	73,879,240
未収入金	—	150,000,000	—	—	—	170,000,000
未収利息	3,351	2,505	2,430	5,677	3,799	3,148
(B) 負債	209,895,990	242,435,384	188,127,073	124,830,647	107,526,671	211,655,051
未払収益分配金	111,386,824	107,023,113	105,892,118	103,730,602	85,140,936	78,119,210
未払解約金	76,513,653	112,125,367	63,290,770	879,279	2,443,814	116,956,381
未払信託報酬	21,926,763	23,218,154	18,875,435	20,152,016	19,873,171	16,510,710
その他未払費用	68,750	68,750	68,750	68,750	68,750	68,750
(C) 純資産総額(A-B)	17,135,763,198	16,272,121,348	16,074,697,608	15,554,342,273	14,518,148,601	13,028,587,275
元本	37,128,941,341	35,674,371,213	35,297,372,813	34,576,867,571	32,746,514,038	30,045,850,328
次期繰越損益金	△19,993,178,143	△19,402,249,865	△19,222,675,205	△19,022,525,298	△18,228,365,437	△17,017,263,053
(D) 受益権総口数	37,128,941,341口	35,674,371,213口	35,297,372,813口	34,576,867,571口	32,746,514,038口	30,045,850,328口
1万円当たり基準価額(C/D)	4,615円	4,561円	4,554円	4,498円	4,433円	4,336円

(注1) 当作成期間(第52期～第57期)における期首元本額38,033,133,018円、期中追加設定元本額1,679,807,632円、期中一部解約元本額9,667,090,322円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額
第52期0.4615円、第53期0.4561円、第54期0.4554円、第55期0.4498円、第56期0.4433円、第57期0.4336円(注3) 期末における元本の欠損金額
第52期19,993,178,143円、第53期19,402,249,865円、第54期19,222,675,205円、第55期19,022,525,298円、第56期18,228,365,437円、第57期17,017,263,053円

○損益の状況

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2025年9月9日～ 2025年10月8日	2025年10月9日～ 2025年11月10日	2025年11月11日～ 2025年12月8日	2025年12月9日～ 2026年1月8日	2026年1月9日～ 2026年2月9日	2026年2月10日～ 2026年3月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	109,306,642	104,696,959	99,546,628	97,276,634	92,301,351	85,301,817
受取配当金	109,252,770	104,619,522	99,491,845	97,183,189	92,193,598	85,219,141
受取利息	53,872	77,437	54,783	93,445	107,753	82,676
(B) 有価証券売買損益	90,475,212	△ 168,860,393	△ 1,285,420	△ 164,991,877	△ 198,432,453	△ 282,872,345
売買益	99,259,928	6,662,899	1,307,251	3,458,687	10,575,252	22,533,809
売買損	△ 8,784,716	△ 175,523,292	△ 2,592,671	△ 168,450,564	△ 209,007,705	△ 305,406,154
(C) 信託報酬等	△ 22,001,453	△ 23,286,904	△ 18,944,185	△ 20,220,766	△ 19,941,921	△ 16,579,460
(D) 当期損益金(A+B+C)	177,780,401	△ 87,450,338	79,317,023	△ 87,936,009	△ 126,073,023	△ 214,149,988
(E) 前期繰越損益金	△ 3,171,339,251	△ 2,958,061,447	△ 3,084,004,598	△ 3,016,067,301	△ 3,011,755,187	△ 2,949,899,277
(F) 追加信託差損益金	△ 16,888,232,469	△ 16,249,714,967	△ 16,112,095,512	△ 15,814,791,386	△ 15,005,396,291	△ 13,775,094,578
(配当等相当額)	(3,274,578,523)	(3,148,366,874)	(3,117,367,842)	(3,055,447,263)	(2,894,631,885)	(2,656,191,327)
(売買損益相当額)	(△20,162,810,992)	(△19,398,081,841)	(△19,229,463,354)	(△18,870,238,649)	(△17,900,028,176)	(△16,431,285,905)
(G) 計(D+E+F)	△ 19,881,791,319	△ 19,295,226,752	△ 19,116,783,087	△ 18,918,794,696	△ 18,143,224,501	△ 16,939,143,843
(H) 収益分配金	△ 111,386,824	△ 107,023,113	△ 105,892,118	△ 103,730,602	△ 85,140,936	△ 78,119,210
次期繰越損益金(G+H)	△ 19,993,178,143	△ 19,402,249,865	△ 19,222,675,205	△ 19,022,525,298	△ 18,228,365,437	△ 17,017,263,053
追加信託差損益金	△ 16,888,232,469	△ 16,249,714,967	△ 16,112,095,512	△ 15,814,791,386	△ 15,005,396,291	△ 13,775,094,578
(配当等相当額)	(3,274,578,534)	(3,148,366,894)	(3,117,367,855)	(3,055,447,275)	(2,894,631,905)	(2,656,191,327)
(売買損益相当額)	(△20,162,811,003)	(△19,398,081,861)	(△19,229,463,367)	(△18,870,238,661)	(△17,900,028,196)	(△16,431,285,905)
分配準備積立金	183,190,329	148,916,692	120,392,538	90,063,166	71,784,021	56,307,110
繰越損益金	△ 3,288,136,003	△ 3,301,451,590	△ 3,230,972,231	△ 3,297,797,078	△ 3,294,753,167	△ 3,298,475,585

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程(2025年9月9日～2026年3月9日)は以下の通りです。

項 目	2025年9月9日～ 2025年10月8日	2025年10月9日～ 2025年11月10日	2025年11月11日～ 2025年12月8日	2025年12月9日～ 2026年1月8日	2026年1月9日～ 2026年2月9日	2026年2月10日～ 2026年3月9日
a. 配当等収益(費用控除後)	97,272,006円	81,415,578円	80,605,139円	77,059,257円	72,364,262円	68,724,285円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	3,274,578,534円	3,148,366,894円	3,117,367,855円	3,055,447,275円	2,894,631,905円	2,656,191,327円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	197,305,147円	174,524,227円	145,679,517円	116,734,511円	84,560,695円	65,702,035円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,569,155,687円	3,404,306,699円	3,343,652,511円	3,249,241,043円	3,051,556,862円	2,790,617,647円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	961円	954円	947円	939円	931円	928円
g. 分配金	111,386,824円	107,023,113円	105,892,118円	103,730,602円	85,140,936円	78,119,210円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	26円	26円

○分配金のお知らせ

	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	26円	26円

<分配金をお支払いする場合>

・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

<分配金を再投資する場合>

・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

<課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

<参考情報>組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	パワード・インカムファンド（適格機関投資家向け）
形態	国内籍私募投資信託（円建て）
運用の基本方針	<p>①スワップ取引への投資を通じて、パークレイズ・バンク・ピーエルシー（英国パークレイズ銀行）が提供するパワード・インカム戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指します。</p> <p>②パワード・インカム戦略は、米国の国債、ジニーメイ債、投資適格社債及びハイイールド社債を投資対象とします。各資産の利回り水準、実績変動率と相関係数を基礎データとして年率12%の利回り（「目標利回り」）を目指しつつ、最も低い価格変動リスクを示す投資配分で分散投資を行う戦略です。投資配分は定期的に見直しされます。目標利回りを達成するため、パワード・インカム戦略はレバレッジを利用します。各資産の配分比率の合計は500%を上限とします。なお、パワード・インカム戦略が目標利回りを達成できない場合があります。戦略の実際の収益率は市況動向等により変動します。</p> <p>③原則として、信託財産の純資産総額に対するスワップ取引の想定元本の比率を高位に保ちます。</p> <p>④市場動向や資金事情等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。</p> <p>②外貨建資産への投資は行いません。</p> <p>③株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p>
決算日	原則、毎月23日（休業日の場合は翌営業日）
信託報酬等	<p>純資産総額に対して年率0.231%（税抜0.21%）程度。</p> <p>※上記のほか、以下の費用がかかります。</p> <p>各項目について消費税および地方消費税（以下「消費税等」といいます。）がかかる場合には、当該消費税等を含みます。その他の費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p> <p>■スワップ取引の管理費用、スワップ取引が内包する資産の取引コスト及びバランスコスト</p> <p>■スワップ取引の一部または全部解約費用</p> <p>■ファンド監査費用</p> <p>■有価証券取引に伴う手数料等（売買委託手数料、保管手数料等）</p> <p>■法令で定める価格等調査にかかる費用</p> <p>■信託財産に関する租税</p> <p>■信託事務の処理等に要する諸費用</p> <p>■受託者の立替えた立替金の利息、現金担保を受け入れた場合の利息等</p>
申込・解約手数料	ありません。
委託会社	パークレイズ投信投資顧問株式会社

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

(ご参考) 費用明細 (2025年8月26日~2026年2月24日)

項目	比率
運用管理費用	0.23%
その他費用	0.26%
トータルエクスペンスレシオ	0.49%

※トータルエクスペンスレシオはパークレイズ投信投資顧問株式会社から入手したものを掲載しています。

※各比率は、年率換算した値です。

組入上位10銘柄

基準日：2026年2月24日

銘柄名		国	組入比率
1	第1363回国庫短期証券	日本	63.19%
2	第1300回国庫短期証券	日本	7.36%
3	第1313回国庫短期証券	日本	7.19%
4	第1345回国庫短期証券	日本	6.66%
5	第1307回国庫短期証券	日本	5.02%
6	第1294回国庫短期証券	日本	2.85%
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—
組入銘柄数		6銘柄	

注1. オフバランス部分でエクセス・リターン・スワップを100.6%組入れています。

注2. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注3. パークレイズ投信投資顧問株式会社が作成したデータを掲載しています。

SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日 2026年3月9日）

〈計算期間 2025年3月11日～2026年3月9日〉

SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
主な組入制限	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
(設定日) 2021年2月26日	円 10,000		% —		% —	百万円 29
1期(2022年3月8日)	9,991		△0.1		—	67
2期(2023年3月8日)	9,980		△0.1		—	330
3期(2024年3月8日)	9,969		△0.1		—	518
4期(2025年3月10日)	9,978		0.1		53.9	556
5期(2026年3月9日)	10,021		0.4		95.9	552

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
				騰 落	率		
	(期 首)		円		%		%
	2025年	3月10日	9,978		—		53.9
	3月末		9,979		0.0		51.0
	4月末		9,982		0.0		71.6
	5月末		9,985		0.1		73.8
	6月末		9,988		0.1		71.9
	7月末		9,991		0.1		79.3
	8月末		9,995		0.2		84.2
	9月末		9,998		0.2		76.8
	10月末		10,002		0.2		80.6
	11月末		10,005		0.3		88.1
	12月末		10,009		0.3		93.9
	2026年	1月末	10,014		0.4		90.3
	2月末		10,020		0.4		94.2
	(期 末)						
	2026年	3月9日	10,021		0.4		95.9

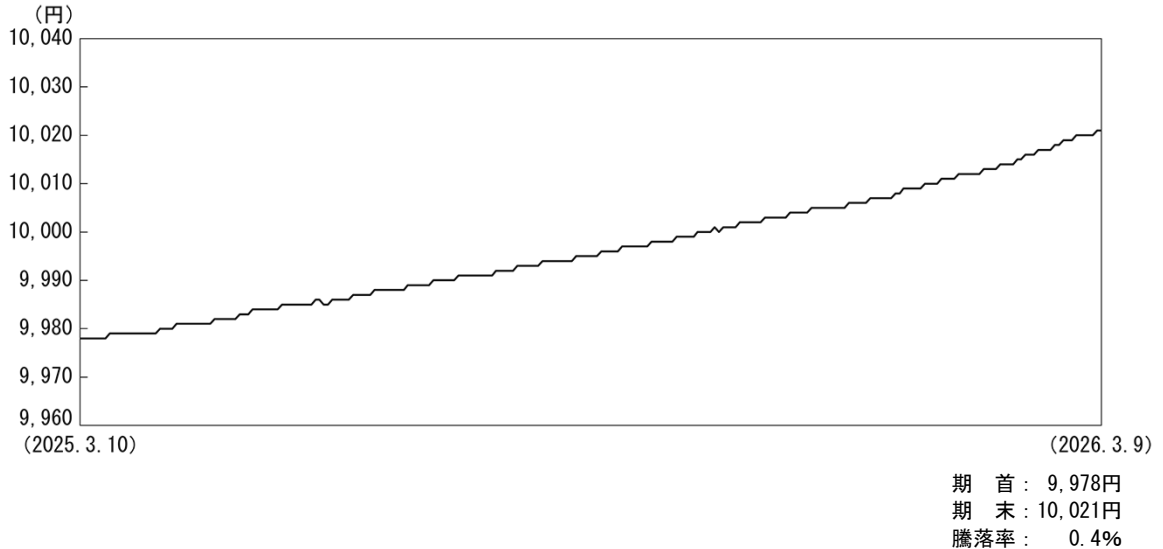
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2025年3月11日～2026年3月9日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

期を通じて短期金融資産の利回りが概ね0.40%～0.75%で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を上回りました。

■投資環境

2025年11月までは無担保コールレート（オーバーナイト物）は、概ね0.45%～0.55%の範囲で推移しました。

その後は、2025年12月に日銀が政策金利を引き上げたことで、概ね0.70%～0.75%の範囲で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年3月11日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2025年3月11日～2026年3月9日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,947,868	千円 — (1,720,000)

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還等による増減分です。

(注3) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月11日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	530,000 (530,000)	529,781 (529,781)	95.9 (95.9)	— (—)	— (—)	— (—)	95.9 (95.9)	
合計	530,000 (530,000)	529,781 (529,781)	95.9 (95.9)	— (—)	— (—)	— (—)	95.9 (95.9)	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) ()内は非上場債で内書き。

(注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

(B) 国内(邦貨建) 公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1348回国庫短期証券	—	200,000	199,976	2026/3/16
第1353回国庫短期証券	—	150,000	149,922	2026/4/6
第1355回国庫短期証券	—	180,000	179,882	2026/4/13
合 計		530,000	529,781	

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
コール・ローン等、その他	529,781	95.9
投資信託財産総額	22,728	4.1
	552,509	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	552,509,570	
コール・ローン等	22,727,657	
公社債(評価額)	529,781,540	
未収利息	373	
(B) 負債	0	
(C) 純資産総額(A-B)	552,509,570	
元本	551,345,370	
次期繰越損益金	1,164,200	
(D) 受益権総口数	551,345,370口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,021円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額557,934,928円、期中追加設定元本額159,439,670円、期中一部解約元本額166,029,228円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

債券パワード・インカムファンド(毎月分配型)	73,724,419円
債券パワード・インカムファンド(資産成長型)	224,792,206円
米国株式自動配分戦略ファンド	45,472,658円
米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド(毎月分配型)	22,239,448円
米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド(資産成長型)	15,622,561円
ゴールド・インカムプラス	96,999,755円
プロテクト水準毎年設定型・米国株式ファンド2025-03(限定追加型)	31,486,121円
プロテクト水準毎年設定型・米国株式ファンド2025-09(限定追加型)	41,008,202円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0021円

○損益の状況 (2025年3月11日~2026年3月9日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	445,463	
受取利息	445,463	
(B) 有価証券売買損益	2,046,970	
売買益	2,046,970	
(C) 当期損益金(A+B)	2,492,433	
(D) 前期繰越損益金	△1,247,791	
(E) 追加信託差損益金	△ 109,670	
(F) 解約差損益金	29,228	
(G) 計(C+D+E+F)	1,164,200	
次期繰越損益金(G)	1,164,200	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を致しました(2025年4月1日)。